

令和5年度
介護労働講習（実務者研修を含む）

実施期間 6月15日～11月22日



～私たちは介護のプロを応援します～

（公財）介護労働安定センター
奈良支部



修了おめでとうございます



（公財）介護労働安定センター奈良支部 令和5年11月修了者38名

修了者へ贈る言葉

★令和5年度、介護労働講習（実務者研修を含む）を修了された皆様へ★

開講式では緊張していた皆さんが、105日間の長い講習を笑顔で修了された事を、奈良支部職員一同心よりお祝い申し上げます。年齢や性別に関係なく、講習室では笑い声の絶えない明るいクラスでした。

コロナ感染症も5類となり、世の中はノーマスク、消毒も忘れがちとなる中で、介護のお仕事を目指す皆さんは、安全衛生への意識を高く持ち、辛い事があった時でも、受講者同士の励ましや、気遣い、譲りあいでもりきり素晴らしいチームワークを発揮していました。

介護のお仕事現場は、まだまだ人材が不足しており、講習を修了された38名の皆さんを期待して待っている場所があります。お仕事では、辛い時や悩む時もあるかもしれませんが、皆さんには同じように学んだ仲間がいます。この講習で出会った講師陣・ハローワーク・人材センターの皆さん、奈良支部職員一同が応援しています。相談する人・場所があることを忘れないでください。そして、笑顔で元気な皆さんが介護のプロとして、今後の介護業界を支えて下さる事を期待しております。

奈良支部職員一同

講習風景

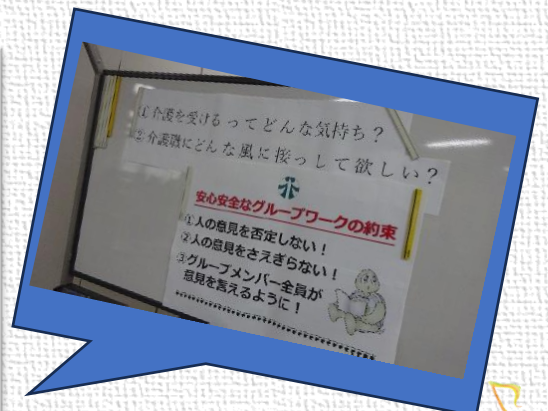
開講式



スクーリング



グループワーク





講習風景



修了生講話



介護労働講が始まって3日目に修了生講話がありました。修了してから介護職員として活躍されている方と、昨年修了したばかりの先輩達の登壇です。まだ緊張と不安の抜けない受講者の皆さんも、経験談を聞いて少し安心し、105日間の講習を乗り切る元気をもらいます。



就職支援

ハローワークさん・福祉人材センターさんが就職に向けてきめ細かいサポートをしてくださいます。

面接を想定してロールプレイング。
こうして見ると、自分では気づけなかった事がわかりやすく、疑問も解説いただけます。



求人票や資料の活用の仕方、お一人お一人の状況を聞き取りして下さり、見学・体験の相談もできます。





講習風景



施設見学



講習にご協力くださる施設へ・・・利用者さんのいらっしゃる時間に施設見学をさせていただきました。施設に入るのが初めての受講者も多く、興味がいっぱい。質問の時間もとっていただき、お仕事のイメージが少しずつわいてきます。



コミュニケーション技術



介護のお仕事で不可欠なコミュニケーション技術をテキストとグループワークで学びます。隣の人やグループになったメンバーと、相談・提案しながら課題に取り組みます。それぞれの個性が徐々に伝わってきます。





講習風景

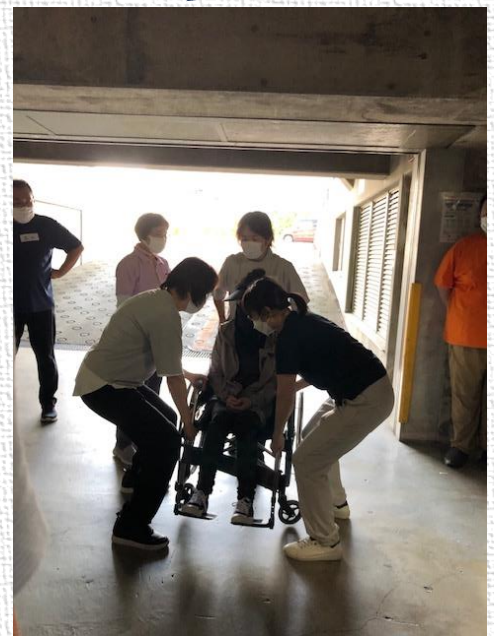


生活支援技術

講習に慣れたところに、生活支援技術の演習が始まりました。利用者の心身の状態に応じた自立に向けた生活支援技術を学びます。



食事介助や入浴、移動・移乗、排せつの介助。ただ手伝うだけではなく、介助を通して自立を図っていく事も考えながら、さまざまな介助法を学びました。



衣類の着脱や整容、ベッドの上で寝たままの清拭や洗髪。最初は恐る恐る、難しいなあと苦戦しつつ、でも、体調確認や安全確認の声掛けも忘れません。





講習風景



レクリエーション技術



レクリエーションには心身機能の維持向上の効果があります。立てない人も、無理なく身体を動かせるレクリエーション技術も学びました。講習室からは、楽しそうな笑い声が聞こえてきます。皆さん良い笑顔！



手先を使った創作のレクリエーションでは、認知症予防も期待できます！こんな事をしたの初めて～と、とまどいながらも皆さん上手に仕上げました。外出の少ない高齢者の方と、季節の飾りなどを作って四季を感じ、生活にメリハリをつけて頂くことも大事ですね！





講習風景



介護過程Ⅲ

修了評価試験もあり、講習の一つの山場になる介護過程Ⅲでは、今まで学んだ知識と技術を確認しながら、解らないことは、講師に指導していただきます。難しい事もありますが、一つずつクリアして実務者研修を修了し「安全・安心」の介護職員を目指します。



現場実習代替え授業

コロナ感染症も完全に収束していない中、介護現場実習5日間のうち2日間は現場実習に行くことができたが、3日間は代替え授業となりました。カリキュラムにはない今後役立つ「介護記録の書き方」や「看取り」などの講義や演習などを行いました。



高齢者疑似体験の装具を付けて、高齢者になったの自分を想像して体感しました。



おむつのプロから「排泄ケア」を学びました。最新のおむつを触ってその技術に驚きました。



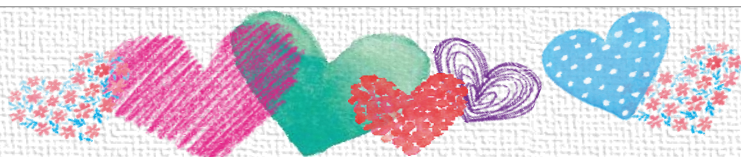
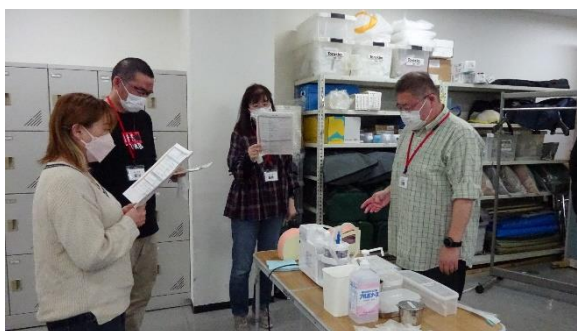


講習風景



医療的ケア

医療的ケアではシミュレーターを使って喀痰吸引・経管栄養の演習をしました。講師も本番を想定して、一人一人に具体的なアドバイスをしてくれます。受講者同士励ましあって協力して全員合格！又一つ、自信に繋がりました！



ミニ面接会



ハローワーク主催で、ミニ面接会を開催しました。介護労働講習受講者の為に、事業所さんが、センターまで来てくださいます。事業説明の後は、希望する事業所の面接が受けられます。ここでの出会いが、今後に繋がることもあります。



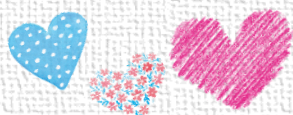


講習風景



オンライン講習

希望される方だけ、数時間ではありますが、オンライン対応のできる科目もあります。



修了式



祝修了



講習を終えて

今年も多く受講者が講習を修了し、それぞれの道へ進んでいきました。
修了者の感想をご紹介します。

個性的な講師が多く、様々なアドバイスもいただけて、とても勉強になりました。初めは不安だらけでしたが、センターの方や受講者の仲間のおかげで、最後まで頑張ることができました。ありがとうございました。

M・Sさん

介護業界へゼロからのスタートでありましたが、手厚い講習が組まれていたので、スムーズに習得できました。講習ごとに修了評価試験がありました。最初は戸惑いましたが、徐々に慣れ、しっかり段階を踏んで、介護知識を学びました。

Y・Fさん

介護職の経験がなく、65歳という年齢でありましたので、修了できるか不安でしたが、基本からわかりやすく教えていただき、介護の仕事を可能な限り続けて行こうという意欲が高まりました。

T・Mさん

「6か月は長いなあ」と思って始まった講習でした。同じ目標を持つ受講者の皆さんや、介護労働安定センターの皆さんの励ましがなかったら、挫ける事もあったと思います。この講習と皆さんとの出会いに感謝しています。

A・Yさん

介護労働講習は、単なる資格だけを取得する講習とは違い、多彩な講師の方から時間をかけて深く学ぶ事が出来ました。

シニアの方も、安心して新しい分野に挑戦出来る環境が整っていますので、講習の受講をお勧めします。

M・Iさん

講習に関わる全ての方が、就職に向けて全力で応援してくださいました。内容の濃い講習の一方、受講者は和気あいあいと協力して修了に向けて頑張れました。

一人前の介護士になれるように精進致します。楽しかった！

S・Tさん

就職先を訪ねて

大塚 隆太さん
令和3年度修了者



介護労働講習で学んだことは？

介護についての知識を、座学、実習を通し多くの事を学びました。介助する側、される側に分かれグループワークをした時は、人それぞれの思いや感じ方を知り、ひとり一人に寄り添うケアの大切さを感じました。

実際に介護の仕事に就かれた感想は？

日常の変化の気付きや、どうお声をかけるか等、考える事の多い仕事と思います。戸惑う事がありますが、先輩スタッフのアドバイスと、戸惑っている私を微笑ましく見てくれる利用者様と共に日々を過ごしています。

講習内容などについてのご感想は？

教科書を開いて、初めて見る専門用語や、聞きなれない言葉に戸惑いっぱなしでしたが、講師のわかりやすい授業と、些細な質問にも丁寧に答えを頂きながら、各課題をこなせる事ができました。講師の介護の体験談も興味深く印象的でした。

これから受講される方へメッセージをお願いします

介護の「か」の字もわからないままスタートした講習でしたが、講師の皆様が優しく、わかりやすく教えてくれます。センターの方々は、親身に相談、助言をしてくれます。仲間が実技の練習に付き合ってくれます。半年の期間ですが、力を抜いて楽しく学んでください。応援しています。

事業主さまから一言

多機能介護ホーム芝の里
施設長 西阪和代様

普段の仕事ぶりはいかがですか？

笑顔で利用者様にに関わり、積極的に業務に取り組んで、入職して短時間で、日勤業務から夜勤業務までできるようになっていただきました。スタッフからの信頼もあり、安心して現場を任せておける存在です。趣味のバイクの話をするときは楽しそうに後輩や先輩と話をされています。



これから受講される方へメッセージをお願いします

介護という仕事は、体力仕事ではありません。介護は人と人の心を繋ぎます。高齢者の心を知り、人間関係を学び、自分自身も人生観が変わる職場だと思います。

その基本的な「知識・技術」を学べる研修を受けて頂くことが、次の仕事先で即戦力となれる機会だと思います。

